

2020年10月期 中間決算短信〔日本基準〕（非連結）

2020年6月30日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社トリプルワン

コード番号 6695

URL <http://www.tripleone.net/>

代表者（役職名） 代表取締役（氏名） 塩田 秀明

問合せ先責任者（役職名） 業務管理部長（氏名） 大屋 貴雄 TEL 03-5614-8181

中間発行者情報提出予定日 2020年7月31日

配当支払開始予定日 —

中間決算補足説明資料作成の有無 : 無

中間決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2020年10月期中間期の業績（2019年11月1日～2020年4月30日）

（1）経営成績

（%表示は対前年同期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年10月期中間期	1,527	71.3	18	△41.7	22	△36.9	15	△33.9
2019年10月期中間期	891	61.4	31	—	35	312.8	23	303.0

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2020年10月期中間期	88.17	—
2019年10月期中間期	133.43	—

（注）潜在株式調整後1株当たり中間純利益については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年10月期中間期	1,064	326	30.6	1,848.11
2019年10月期	779	314	40.4	1,784.94

（参考）自己資本 2020年10月期中間期 326百万円 2019年10月期 314百万円

2. 配当の状況

	年間配当金		
	中間期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭
2019年10月期	0.00	25.00	25.00
2020年10月期	0.00		
2020年10月期(予想)	0.00	25.00	25.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年10月期の業績予想（2019年11月1日～2020年10月31日）

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,668	19.1	164	9.9	163	5.6	106	4.5	602.32

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理及び簡便な会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（中間期）

2020年10月期中間期	182,400株	2019年10月期	182,400株
2020年10月期中間期	6,000株	2019年10月期	6,000株
2020年10月期中間期	176,400株	2019年10月期中間期	176,400株

※ 中間決算短信は公認会計士又は監査法人の中間監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間貸借対照表	3
(2) 中間損益計算書	5
(3) 中間キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 中間財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(セグメント情報)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(重要な後発事象)	7

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間会計期間における我が国経済は、堅調な企業収益や雇用・所得環境の改善を背景に、穏やかな回復基調を続けていたものの、米中貿易摩擦や中国経済の減速に加え、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、世界規模での経済活動低下が懸念されるなど、先行き不透明感はより一層強まっております。

当社の属する半導体業界におきましては、スマートフォン等向け需要は一時的に落ち込みましたが、新型コロナウイルスの自粛による在宅勤務や動画ストリーミング等の需要増の変化を受けPC及びデータセンター向けメモリーデバイス等は好調な推移が予想されます。自動車関連では、自動車販売台数の悪化により低迷しました。このような市場環境の中で当社は、エンジニアリング事業においては既存案件以外のスポット案件が減少し減収減益となりました。また、システム事業においては、受注は好調に推移しましたが資材調達コストの上昇や設備投資等により、増収減益となりました。さらに、プロダクツ事業においては、前年同様に大型装置の受注が増加したこと等により増収増益となりました。

これらの結果、売上高は1,527,768千円（前年同期比71.3%増）、営業利益は18,620千円（同41.7%減）、経常利益は22,568千円（同36.9%減）、中間純利益は15,552千円（同33.9%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(流動資産)

当中間会計期間末における流動資産の残高は1,026,126千円で、前事業年度末に比べ290,215千円増加しております。主な増加要因は現金及び預金の増加215,793千円、売掛金の増加42,490千円等であります。

(固定資産)

当中間会計期間末における固定資産の残高は38,506千円で、前事業年度末に比べ4,886千円減少しております。繰延税金資産の減少4,138千円が主な変動要因であります。

(流動負債)

当中間会計期間末における流動負債の残高は683,377千円で、前事業年度末に比べ286,635千円増加しております。主な増加要因は短期借入金の増加223,000千円、買掛金の増加115,815千円等、主な減少要因は未払法人税等の減少44,673千円等であります。

(固定負債)

当中間会計期間末における固定負債の残高は55,250千円で、前事業年度末に比べ12,450千円減少しております。長期借入金の減少12,450千円がその変動要因であります。

(純資産)

当中間会計期間末における純資産の残高は326,005千円で、前事業年度末に比べ11,142千円増加しております。中間純利益15,552千円の計上による利益剰余金の増加及び剰余金の配当4,410千円による利益剰余金の減少がその変動要因であります。

②キャッシュ・フローの状況

当中間会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）の残高は474,445千円（前事業年度末比215,792千円増加）となりました。各キャッシュ・フローの状況とその主な要因は以下の通りであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は14,755千円（前年同期は34,334千円の獲得）となりました。主な増加要因は仕入債務の増加額118,321千円、税引前中間純利益の計上22,568千円等によるものであり、主な減少要因は法人税等の支払額47,550千円、売上債権の増加額42,418千円、たな卸資産の増加額30,837千円等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果獲得した資金は147千円（前年同期は1,469千円の使用）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は200,890千円（前年同期は53,373千円の獲得）となりました。主な増加要因は短期借入れによる収入358,114千円によるものであり、主な減少要因は短期借入金の返済による支出135,114千円等によるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年10月期の通期の業績予想につきましては、2019年12月16日に公表した業績予想から変更ありません。

2. 中間財務諸表及び主な注記

(1) 中間貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年10月31日)	当中間会計期間 (2020年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	289,698	505,491
受取手形	502	201
売掛金	294,959	337,449
電子記録債権	206	435
商品及び製品	15,779	74,548
仕掛品	64,392	80,123
原材料	64,325	20,663
前払費用	5,398	5,681
その他	648	1,531
流動資産合計	735,911	1,026,126
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備 (純額)	436	405
工具、器具及び備品 (純額)	0	0
有形固定資産合計	436	405
無形固定資産		
ソフトウェア	1,830	1,592
その他	318	318
無形固定資産合計	2,149	1,911
投資その他の資産		
出資金	10,501	10,501
長期前払費用	5,125	4,793
繰延税金資産	11,843	7,705
敷金	12,046	11,899
その他	1,290	1,290
投資その他の資産合計	40,807	36,189
固定資産合計	43,393	38,506
資産合計	779,304	1,064,633

	前事業年度 (2019年10月31日)	当中間会計期間 (2020年4月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	2,603	5,109
買掛金	239,873	355,689
短期借入金	—	223,000
1年内返済予定の長期借入金	28,950	23,700
未払金	7,785	7,263
未払費用	15,923	22,297
未払法人税等	47,550	2,877
未払消費税等	22,965	19,520
預り金	10,883	6,906
賞与引当金	16,802	16,609
その他	3,403	403
流動負債合計	396,741	683,377
固定負債		
長期借入金	67,700	55,250
固定負債合計	67,700	55,250
負債合計	464,441	738,627
純資産の部		
株主資本		
資本金	99,880	99,880
資本剰余金		
その他資本剰余金	1,797	1,797
資本剰余金合計	1,797	1,797
利益剰余金		
利益準備金	6,213	6,654
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	210,492	221,194
利益剰余金合計	216,706	227,848
自己株式	△3,520	△3,520
株主資本合計	314,863	326,005
純資産合計	314,863	326,005
負債純資産合計	779,304	1,064,633

(2) 中間損益計算書

(単位:千円)

	前中間会計期間 (自 2018年11月1日 至 2019年4月30日)		当中間会計期間 (自 2019年11月1日 至 2020年4月30日)	
	売上高	891,739	1,527,768	
売上原価	684,439	1,320,898		
売上総利益	207,299	206,869		
販売費及び一般管理費	175,383	188,249		
営業利益	31,916	18,620		
営業外収益				
受取利息及び受取配当金	1	1		
助成金収入	2,280	3,420		
その他	1,979	1,196		
営業外収益合計	4,260	4,617		
営業外費用				
支払利息	390	533		
その他	—	136		
営業外費用合計	390	669		
経常利益	35,786	22,568		
税引前中間純利益	35,786	22,568		
法人税、住民税及び事業税	12,215	2,877		
法人税等調整額	33	4,138		
法人税等合計	12,249	7,016		
中間純利益	23,537	15,552		

【中間売上原価明細書】

区分	注記 番号	前中間会計期間 (自 2018年11月1日 至 2019年4月30日)		当中間会計期間 (自 2019年11月1日 至 2020年4月30日)	
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
I 材料費及び商品売上原価		601,768	87.9	1,242,030	94.0
II 外注費		25,316	3.7	25,040	1.9
III 労務費		54,733	8.0	53,828	4.1
IV 経費		2,621	0.4	—	—
合計		684,439	100.0	1,320,898	100.0

(注) 原価計算の方法は、個別原価計算であります。

(3) 中間キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間会計期間	当中間会計期間
	(自 2018年11月1日 至 2019年4月30日)	(自 2019年11月1日 至 2020年4月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間純利益	35,786	22,568
減価償却費	262	268
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	1,605	—
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△960	△192
受取利息及び受取配当金	△1	△1
支払利息	390	533
売上債権の増減額 (△は増加)	△83,412	△42,418
たな卸資産の増減額 (△は増加)	28,677	△30,837
仕入債務の増減額 (△は減少)	38,427	118,321
未払金の増減額 (△は減少)	9,386	△522
未払費用の増減額 (△は減少)	7,315	6,373
未払消費税等の増減額 (△は減少)	6,275	△3,444
その他	1,488	△7,809
小計	45,241	62,839
利息及び配当金の受取額	0	0
利息の支払額	△383	△533
法人税等の支払額	△10,524	△47,550
営業活動によるキャッシュ・フロー	34,334	14,755
投資活動によるキャッシュ・フロー		
無形固定資産の取得による支出	△1,469	—
その他	—	147
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,469	147
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	150,000	358,114
短期借入金の返済による支出	△150,000	△135,114
長期借入れによる収入	80,000	—
長期借入金の返済による支出	△22,217	△17,700
配当金の支払額	△4,410	△4,410
財務活動によるキャッシュ・フロー	53,373	200,890
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	86,237	215,792
現金及び現金同等物の期首残高	76,905	258,652
現金及び現金同等物の中間期末残高	163,143	474,445

(4) 中間財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社は、プロダクツ事業、エンジニアリング事業及びシステム事業を主体とするエレクトロニクス事業を行っており、単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。